

「ありがとう」地域みなさんへ感謝をこめて。懇親会開催



学校応援隊はえぼる

できる人が・できることを・できるときに

南風原町地域学校協働本部事業

平成29年9月15日

校八月二三日黄金ホールで、八回目となる「平成二九年度学校応援隊はえぼるボランティア懇親会」(地域学校協働本部事業)を開催しました。この懇親会には、地域の先生方、関係者約二〇名が参加し、懇親を深めました。また、学校の先生方、関係者約二〇名が参加し、懇親を深めました。



自分の写真を見つけて談笑する参加者の皆さん



皆さんが楽しみにしているお料理バイキングは、お料理ボランティア「南美味グループ」の皆さんの地元食材を使った手料理です。野菜や豚肉は、キャリア学習や農業講話で授業をして下さったボランティアさんから購入しています。「この懇親会が楽しみでボランティアを続けているよ～！来年もよろしくね～」との声もありました。



ご挨拶にいらした子も涙しい「もすまま」の方。こちらは「いとおのま」の方。また、お礼の言葉もたくさん聞かれました。



余興は、ギターボランティアさんと南星中学校平良教頭先生(パーカッション)のコラボ。サンバのリズムに皆さんノリノリでした☆

4年生『ちむぐくる・思いやり・感謝の心』を学ぶ

第 48 号

南風原小4年「命の授業」



我喜屋聖子さん
(助産師・思春期保健相談士)

我喜屋さんは、心と身体の成長は恥ずかしいことではないこと、からかい等をしないこと、悩みや困ったことは周りの大人に相談してほしいと話しました。講話後には、養護教諭が「赤ちゃん抱っこ・妊婦体験」を行い、「重いお腹で家事や仕事をしているお母さんはスゴイ」等、子ども達からお母さんへの尊敬と感謝の言葉が聞かれました。



養護教諭 仲村智子先生

「目が見えなくても、皆さんと同じように読書やお化粧も自分でします。皆さんと変わらない毎日を過ごしています」と優しくも力強い幸子さん。

「視覚に障がいをもつ方の講話」



南風原町社協
出羽さん・長嶺さん・大濱さん
(左より)



神里幸子さん

社協の皆さんからは「介助される側の気持ちを意識してみよう」とアイマスク介助体験をしました。「目が見えなくなると、いつもの体育館がこわい場所になった」「友だちの声かけに安心した」と児童感想がありました。

「聴覚に障がいをもつ方と手話通訳士講話」



桃子さんより「沢山の人の助けがあって、今の私があります。今後は、多くの人の生活を支える仕事に就く事が夢です」

前里桃子さんをお迎えし、生い立ちや普段の生活の様子、将来の夢をお話いただきました。また手話通訳士の仕事内容も学習しました。



與那嶺恵美子さん・前里桃子さん

手話通訳士・與那嶺さんより「聞こえるからこそ出来ることに気づき、自分のできるサポートを考えて下さい」

津嘉山小学校 4学年「福祉」

北丘小4年・総合学習「福祉」

盲学校の様子や生活で工夫している事を話してくれました。学生時代に失明した大城さんは、「目の見えないのは、不自由だけれど個性と感じてほしい」と話してくれました。



沖縄盲学校
大城保夫先生



高齢者講話



町包括支援センターの狩俣真季子さん、霜田高士さん、根間光子さん(左から)

「高齢者は何才からだと思う？正解は65才です」スクリーンに高齢者？の芸能人が映し出されると歓声を上げる児童の様子が見られました。児童から「高齢者でどんな人がいるの？」との質問には「那覇マラソンを走る人等、たくさん尊敬する人がいます。」と答えてくれました。

やさしさの輪を広げよう

気合いを入れて練習中！ 運動会もがんばります！

「型は繰り返し練習することで磨かれます。」



剛柔流空手道正道館 仲村渠良一さん、瀬底由美子さん

南風原小4年生の空手演舞

先生は、披露する前に空手指導をして下さいます。また、演舞の練習もしています。



山川青年会の皆さん ありがとうございます



瑞慶覧さん・神里さん・宮城さん
(左から)

毎年、六年生は運動会で「エイサー」の指導を行います。山川青年会では、指導員として参加しています。また、山川青年会では、指導員として参加しています。

翔南小☆六年生 エイサーの演舞指導

あなたも学校の応援団になりませんか？ **ボランティア募集中！**
★未来を担う南風原町の子供たちを地域で育てましょう★

南風原町教育委員会
生涯学習文化課
TEL 889-0568



秋は運動？読書？それとも食欲？